

「モバイル決済推進協議会」の設立について

本日、イオンクレジットサービス株式会社、株式会社オーエムシーカード、株式会社オリエントコーポレーション、株式会社クレディセゾン、KDDI株式会社、株式会社ジェーシービー、株式会社ジェイティービー、株式会社セントラルファイナンス、株式会社ディーシーカード、トヨタファイナンス株式会社、ボーダフォン株式会社、UFJニコス株式会社、ユーシーカード株式会社の13社を設立初年度の理事会員として、「モバイル決済推進協議会」が設立されました。

【設立の背景】

携帯電話やカードを端末にかざすだけで決済できる手軽さから、複数の非接触IC決済サービスが小額決済市場を中心に急速に広まる中、消費者・加盟店に優れた利便性を提供していくためには、今後利用環境や業務運用の標準化・効率化を目指した決済インフラの整備が不可欠になってまいります。

このような背景のもと、非接触・モバイル決済サービスの早期普及と決済インフラ整備に寄与するとともに、関係各社の協調関係を構築することを目指し、業界の枠に捉われないオープンな組織として本協議会を設立することといたしました。

【設立の目的】

1. 非接触・モバイル決済サービスの普及促進を目指し、複数の決済サービスとの関係等を整理し、意見具申、提案などを実施すること
2. 本協議会が推奨する決済サービスの決済インフラを整備し、消費者・加盟店の利便性の向上および普及促進に努めること
 - 1) 同一アクセプタンスマークの決済ブランドの共同推進
 - 2) 加盟店端末の相互設置推進(加盟店端末メーカーおよび情報処理センターを限定せず、広く対応ができること)

【活動の内容】

1. 複数の決済サービスとの関係整理
端末オペレーションの統一化等、複数の決済サービスとの関係を整理し、消費者・加盟店の利便性向上に関する検討を行う。
2. 協議会推奨サービスである汎用的な非接触IC決済サービス「^ク^イ^ツ^ク^ペ^イ」()方式の普及促進協議会推奨サービスとしてQUICPay方式の決済インフラを整備しつつ、消費者・加盟店の利便性向上を図るためのサービス開発、機能拡張、共通プロモーション、各種規定・ルール内容に関する検討を行う。 詳細は別紙をご参照ください。

【協議会参加メンバー】

上記記載の理事会員13社の他、本日時点で参加を表明しているメンバーは別紙の通りとなります。また今後も継続して、クレジットカード会社、携帯電話事業者、決済サービス運営者、システムベンダー等幅広く募集を行ってまいります。

以上

【モバイル決済推進協議会参加メンバー】

< 会員 >

株式会社アプラス、イオンクレジットサービス株式会社、出光クレジット株式会社、伊藤忠商事株式会社、株式会社オーエムシーカード、オムロン株式会社、株式会社オリエントコーポレーション、オリックス株式会社、株式会社クレディセゾン、KDDI株式会社、GE コンシューマー・ファイナンス株式会社、株式会社ジー・ピー・ネット、株式会社ジェーシービー、株式会社ジェイティービー、株式会社ジャックス、株式会社セントラルファイナンス、大日本印刷株式会社、株式会社ディーシーカード、株式会社デンソー、株式会社東芝、凸版印刷株式会社、トヨタ自動車株式会社、豊田通商株式会社、トヨタファイナンス株式会社、株式会社日本カードネットワーク、日本電気株式会社、日本ユニシス株式会社、株式会社野村総合研究所、日立カードサービス株式会社、ビットワレット株式会社、ViVOtech, Inc.、ボーダフォン株式会社、ポケットカード株式会社、マスターカード・インターナショナルジャパン・インク、三菱商事株式会社、UFJニコス株式会社、ユーシーカード株式会社、株式会社ライフ、楽天KCC株式会社

39社

< その他参加予定(検討中含む)の企業・団体 >

ジーゼック アンド デブリエント株式会社、株式会社クオカード、サクサ株式会社、住友商事株式会社、東芝テック株式会社、株式会社東武カードビジネス、協同組合連合会日本専門店会連盟、ファミマクレジット株式会社、富士通株式会社、富士電機リテイルシステムズ株式会社

10社
計 49社

【QUICPay(クイックペイ)とは】

「QUICPay」とは、事前に電子バリューなどのチャージを行う必要なく、ポストペイ(後払い)方式でスピーディーなクレジット決済を行うことができる決済サービスです。クレジットカード保有者が、「QUICPay」サービスにお申し込みただけで、指定したクレジットカードのご利用限度額の一部を非接触 IC カードで別管理でき、オフラインにてスピーディーかつ簡便な決済が実現されます。

「QUICPay」でのご利用分は、すでにお持ちのクレジットカードと合算され、後日請求されるため、ご利用者にとってはポイントやマイル等のクレジットカードに付帯するサービスもそのまま享受できます。後払いとなるため、プリペイド方式の様に支出用途を固定されることもなく、手元資金の流動性も損なわれません。これらの意味でも、クレジットカードの利点を最大限に活かした決済サービスとなっております。なお、「QUICPay」で管理される与信枠が不足した際には、店頭での POS レジ等で自動的に与信枠を更新でき、プリペイド方式のように利用者自身がチャージを行う手間が不要なため、利用者の利便性が飛躍的に向上いたします。

また、非接触 IC を利用した最大の特長の一つである通常利用時の処理スピードは 1 秒以内を実現しており、店頭におけるレジ混雑の緩和が見込まれるため、利用者にとっては待ち時間の短縮、店舗側にはレジ稼働効率アップによる来店顧客の増大という大きなメリットをもたらします。

さらに「QUICPay」は、非接触 IC チップ搭載媒体を「カード」形態に限定せず、利用者のニーズによって同規格の非接触 IC チップを搭載したミニカードや、FeliCa()サービス対応携帯電話にも対応可能としたのも大きな特長です。今後携帯電話の通信機能を利用し、利用者が場所を選ばずあらかじめ与信枠更新を実施したり、加盟店から特売情報やクーポンの配信を受けたうえで来店したり、利用履歴確認を携帯電話の画面で行うなどの付加サービスの提供をおこなう事が可能となる予定です。

「FeliCa」は、ソニー株式会社が開発した非接触型 IC カード技術で、ソニー株式会社の登録商標です。

(イメージ図)

